

従業員とともに

多様な働き方の支援

ダイバーシティを推進するために

ブラザーグループは、従業員が多様なライフスタイルを選択できるよう、各国・各地域の法律、労働環境、従業員の状況を踏まえ、多様な働き方を可能な限り支援しています。「真のグローバル企業」として、能力、人格、資質、行動に優れた人材が国境を越えて、適材適所に配置され、グループを牽引できるよう、制度の充実や従業員の意識改革活動を行い、ダイバーシティの推進に取り組んでいます。

昨年度、ブラザー工業は、これまでの取り組みが評価され、経済産業大臣が表彰する平成27年度「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞しました。これからも性別・国籍・障がいの有無にかかわらず、さまざまな能力を発揮できる職場環境とチャレンジングな仕事への機会を提供していきます。



「新・ダイバーシティ経営企業100選」ロゴマークと表彰式

社外からの評価

認定先	認定年度	認定名
経済産業省	2015	 「新・ダイバーシティ経営企業100選」
厚生労働省	2011	 「次世代育成支援対策推進法」認定事業主"くるみん"マーク
	2014	「ファミリー・フレンドリー企業部門」厚生労働大臣優良賞
愛知県	2012	 「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」特別賞
	2015	 「あいち女性輝きカンパニー」認証
名古屋市	2011	 「名古屋市女性の活躍推進企業」認定
	2011	 「名古屋市子育て支援企業」優秀賞
Great Place to Work® Institute Japan	2010～	 7年連続「働きがいのある会社 ベストカンパニー」認定

従業員とともに

多様な働き方の支援

女性活躍推進のための活動

ワーキンググループ「Teamあじさい」が、課題を明確にして施策を提言

ブラザー工業で働く全ての女性が、さまざまな能力を発揮して今以上に活躍できる職場環境の実現を目指すために、女性従業員で構成するワーキンググループ「Teamあじさい」を2014年度に立ち上げました。「Teamあじさい」は、女性の活躍を推進していくための課題を明確にし、その課題に対する施策を提言しました。

ブラザー工業は、この提言に基づいて『女性活躍推進に関する宣言』や、『女性活躍推進に関する行動計画』の策定、在宅勤務制度の導入、有識者を招いての講演会を積極的に行っています。提言の中では、キャリア形成のための海外勤務経験の必要性も挙げられ、若手従業員が海外での業務経験を積めるトレーニー制度の積極的活用を推進しています。

2014年度からは、次期リーダー候補の女性従業員とその上司が、相互の理解と具体的なキャリア計画を策定する研修を実施しています。



「Teamあじさい」メンバー



有識者の啓発講演会で挨拶する社長



トレーニー制度利用者の声

相互理解を深めながら、課題解決に取り組む大切さを学ぶ貴重な経験

ブラザー工業株式会社 人事部
富田 菜実

入社3年目の2015年11月から3か月間、上海の販売会社にトレーニーとして滞在しました。現地では、中国のビジネスの現状や人事施策を学びながら、社内研修の企画に取り組みました。そのプロセスを通じて、日本とは異なる仕事の進め方や考え方がある一方で、日本と共通の課題があることにも気づきました。試行錯誤の末、企画の合意に至ったことは、異文化環境下であっても、対話を重ねて相互理解を深め、相手と同じ目線で課題解決に取り組むことの大切さを学ぶ貴重な経験となりました。トレーニーで吸収した多様な知見とバランス感覚、多くの人たちとの出会いを糧として、今後の業務に励んでいきたいと思えます。

▶女性活躍推進に関する宣言 (厚生労働省)

http://www.positiveaction.jp/declaration/add/search_detail/?id=1346

▶女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画 [PDF/308KB]



http://download.brother.com/pub/jp/csr/pdf/diversified_plan.pdf

従業員とともに

多様な働き方の支援

女性活躍推進のための活動

主な施策

2014年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性活躍推進のためのワーキンググループ「Teamあじさい」発足 ・ 社長と、女性の活躍について語る会 ・ 上司と女性部下のための、キャリア支援研修開始 ・ 育児休職からの復職支援セミナー ・ 管理職対象の、女性活躍推進のための講演会 ・ イントラサイトに女性管理職のキャリアを紹介する「Career Rainbow」ページ新設 	 <p>社長と、女性の活躍について語る</p>
2015年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅勤務制度の導入 ・ 役員と、女性の活躍について語る会 ・ 管理職対象の、女性部下育成のための講演会 ・ 女性従業員対象の、キャリア支援講演会 ・ 女性技能職対象の、キャリアを考える他社交流会 	 <p>キャリア支援講演会</p>

仕事と生活の両立支援

制度の拡充と取得しやすい雰囲気づくり

ブラザー工業は、従業員が安心して生き生きと働き続けられるために、フレックスタイム勤務や、育児や介護のための休職、短時間勤務、看護休暇などワークライフバランスを支える各種制度を整備しています。同時に、従業員の意見を取り入れ、制度が使いやすくなる工夫や社内での理解を進める雰囲気づくりにも注力しています。

2011年からは、いずれ訪れる大介護時代に備えた仕事と介護の両立を考えるセミナーを、2015年からは、育児休職からの復職セミナーを、従業員が参加しやすい勤務時間内に実施しています。

2015年10月からは、育児や介護などを行う従業員を対象とした在宅勤務制度を導入し、柔軟な働き方の選択肢を増やしました。



復職支援セミナー

従業員とともに

多様な働き方の支援

仕事と生活の両立支援

ブラザー工業の各制度の利用者数*1

	2013年度	2014年度	2015年度
育児休職*2	44名 (6)	45名 (9)	57名 (12)
介護休職*2	5名 (3)	3名 (0)	0名 (0)
育児のための短時間勤務	114名 (3)	130名 (5)	155名 (11)
介護のための短時間勤務	0名 (0)	1名 (1)	1名 (1)
看護休暇	21名 (8)	27名 (11)	29名 (7)
在宅勤務制度	-	-	29名 (6)

*1: ()内の数字は男性の利用者数

*2: 各年度での取得開始者数



在宅勤務制度利用者の声

集中力を高めて計画的に業務を遂行

ブラザー工業株式会社 開発企画部
川添 優美子

制度導入時から、週に1日の在宅勤務をしています。夫が海外で単身赴任をされており、仕事と2人の子どもの育児を両立するために、在宅勤務制度を利用できることは、とても助かります。集中力を高めて計画的に業務を行うため、これまで以上に上司や同僚とのコミュニケーションを意識して、仕事に取り組んでいます。